

セキュリティソフト  
**PASS**  
(Password Authentication Security System)  
Ver.2.0 以降 ユーザーズマニュアル



本ユーザーズマニュアルは、USB メモリで使用するセキュリティソフト「PASS (Password Authentication Security System)」を利用して、データを保護する方法について説明しています。ご使用になる前によくお読みください。

|                                   |           |
|-----------------------------------|-----------|
| <b>ご使用にあたって .....</b>             | <b>2</b>  |
| <b>Windows で「PASS」を使用する .....</b> | <b>3</b>  |
| 「PASS」を使用する前に .....               | 3         |
| 「PASS」を使用してデータを保護する .....         | 6         |
| 「PASS」の設定を変更する .....              | 11        |
| <b>Mac で「PASS」を使用する .....</b>     | <b>17</b> |
| 「PASS」を使用する前に .....               | 17        |
| 「PASS」を使用してデータを保護する .....         | 19        |
| 「PASS」の設定を変更する .....              | 24        |
| <b>動作環境とユーザーサポート .....</b>        | <b>29</b> |
| 動作環境 .....                        | 29        |
| ユーザーサポートについて .....                | 29        |

- セキュリティソフト「PASS」について、消去、破損について当社は一切の保証をいたしません。誤って削除するとセキュリティソフト「PASS」が使用できなくなりますので、注意してください。
- 大切なデータは万一の場合にそなえ、他の記憶媒体などに、定期的にバックアップされることをお勧めします。
- パソコンの電源が入った状態で、USB メモリをパソコンから取り外す際には、「PASSフォルダ」を隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。  
「[PASSフォルダ]を隠す」を参照してください。  
無理に取り外すと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- SSD で使用する場合は、exFAT にフォーマットしてからご使用ください。
- CHKDSK を使用すると不良セクターが表示されますが、「PASS」の仕様です。異常ではありません。
- バージョン 2.0 以降の「PASS」とバージョン 1.1 以前の「PASS」・「PASS × AES」を同時に使用することはできません。

 セキュリティソフト「PASS」を使用する場合は、他(当社 / 当社以外すべて)の USB メモリと同時に使用しないでください。「PASS」または他の USB メモリのソフトが誤動作を起こす可能性があります。

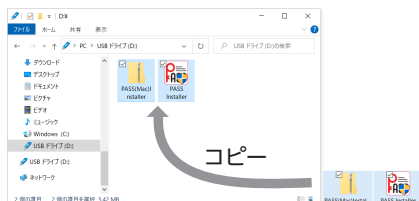
## 「PASS」を使用する前に

「PASS」は、「PASS」プログラムを使用するパソコンにインストールして使用します。  
次の方法で、「PASS」プログラムをお使いのパソコンにインストールしてください。

- 1 ホームページから USB メモリ用セキュリティソフト「PASS」をパソコンのデスクトップ上にダウンロードします。
- 2 ダウンロードしたファイルを解凍します。  
「PASS Installer(.exe)」と「PASS(Mac)Installer(.zip)」、「readme.txt」の 3 個のファイルが現れます。
- 3 お使いの USB メモリを認識している USB ドライブまたはリムーバブルディスクをダブルクリックし、このフォルダ内に「PASS Installer(.exe)」と「PASS(Mac)Installer(.zip)」をコピーします。



「PASS(Mac)Installer(.zip)」は Mac 用のインストーラーです。Mac で使用する場合は、[「Mac で「PASS」を使用する」](#)をお読みください。

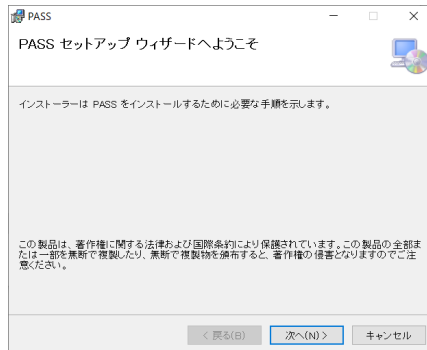
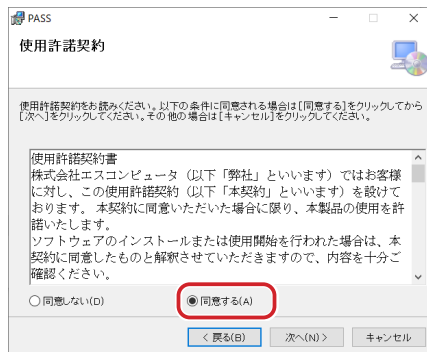
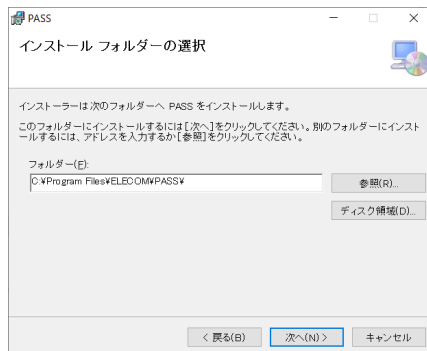


「PASS × AES」をご使用の場合

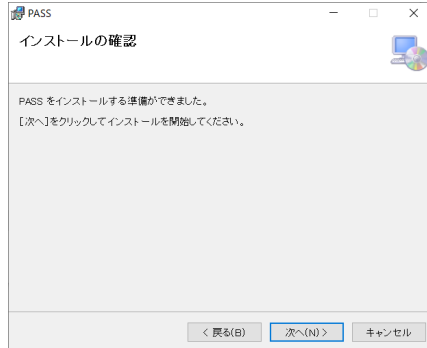
「PASS × AES(.exe)」と「PASS.app フォルダ」を一旦削除してから、「PASS Installer(.exe)」と「PASS(Mac)Installer(.zip)」をコピーしてください。パスワード、パスワードレスの設定は引き継がれます。

- 4 「PASS Installer(.exe)」をダブルクリックしします。
- 5 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら[はい]をクリックします。  
インストール画面が表示されます。

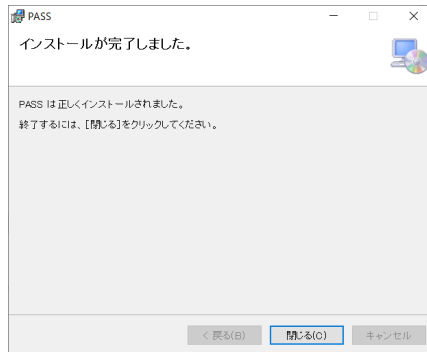


**6** [次へ] をクリックします。**7** 「同意する」を選択して、[次へ] をクリックします。**8** [次へ] をクリックします。

## 9 [次へ]をクリックします。



## 10 [閉じる]をクリックします。



「PASS」のインストールが終了しました。

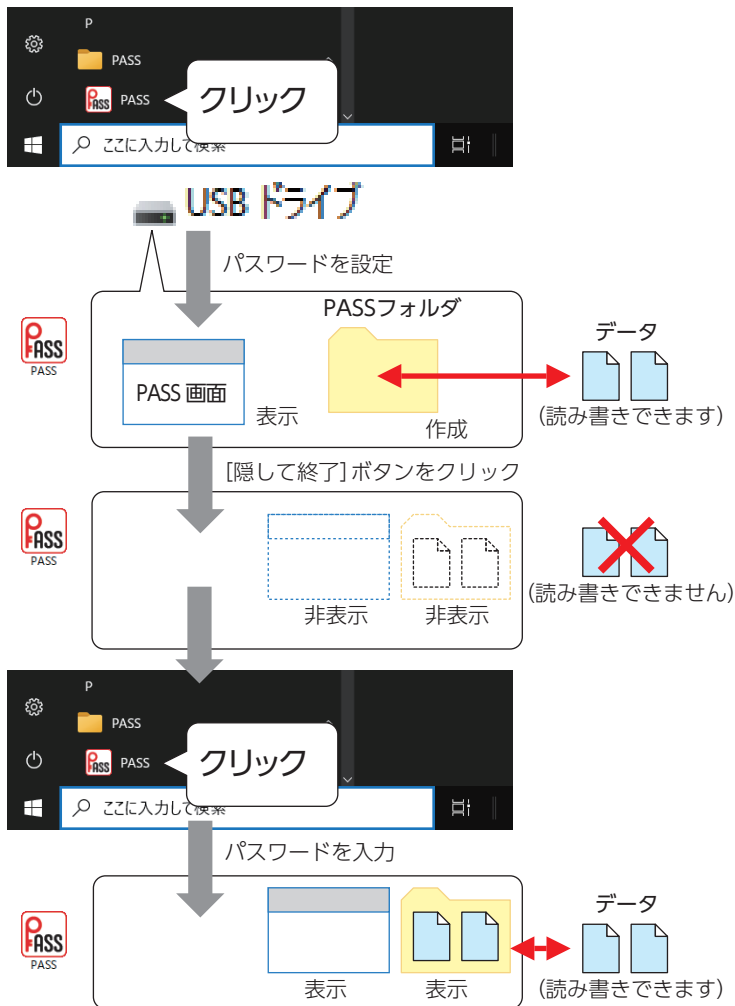


USB ドライブ内の「PASS Installer(.exe)」は、別の Windows パソコンで「PASS」を使用するときに、「PASS」のインストールに必要となりますので、削除せずにそのまま USB ドライブ内に保存しておくことをおすすめします。

## 「PASS」を使用してデータを保護する

### データを保護する仕組み

「PASS」を使用して USB メモリ内に「PASSフォルダ」を作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す（非表示にする）ことで、データを保護することができます。



「PASSフォルダ」は Windows パソコン / Mac 共通で使用できます。

正しいパスワードを入力することができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能になる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

セキュリティソフト「PASS」では、「PASSフォルダ」内のみが保護対象となります。「PASSフォルダ」以外にあるデータは保護されません。また、開くごとにパスワードを入力する必要はありません。

## 「PASSフォルダ」を作成する

「PASS」をはじめて起動したときは、USB メモリ内に「PASSフォルダ」を作成します。

 作成した「PASSフォルダ」を削除した場合も、次の手順で作成し直してください。

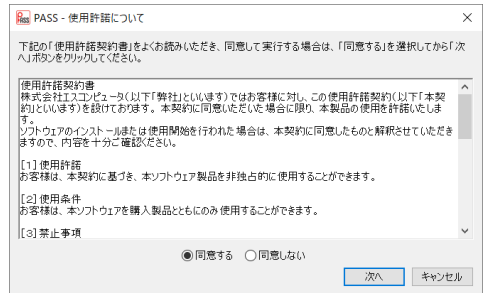
### 1 スタート画面で「PASS」-「PASS」を選択します。



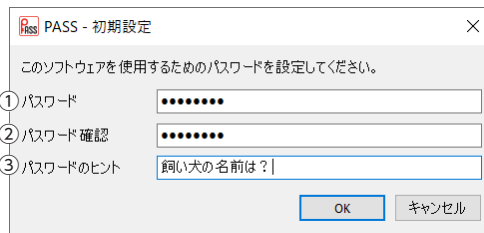
初期設定画面が表示されます。



はじめて起動したときは、「使用許諾書」の画面が表示されます。内容をよくお読みになり許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



### 2 各項目を入力します。



#### ① パスワード

任意のパスワードを半角英数字 15 文字以内で入力します。

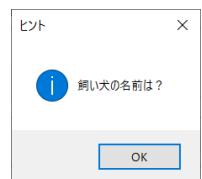
#### ② パスワード確認

① で入力したパスワードを半角英数字 15 文字以内で再度入力します。

#### ③ パスワードのヒント

パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを 全角 / 半角 15 文字以内で入力します。  
入力しなくてもかまいません。

設定すると、認証画面の「ヒント ...」ボタンをクリックして、設定したパスワードのヒントを表示できます。



解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

### 3 [OK] ボタンをクリックします。

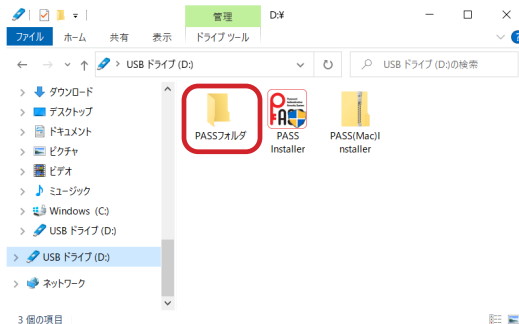
USB メモリ内にセキュリティフォルダ「PASSフォルダ」が作成されます。  
また、PASS 画面が表示されます。



「PASSフォルダ」は Windows パソコン／Mac 共通で使用できます。

## ■「PASSフォルダ」

この「PASSフォルダ」に保存したデータを保護することができます。

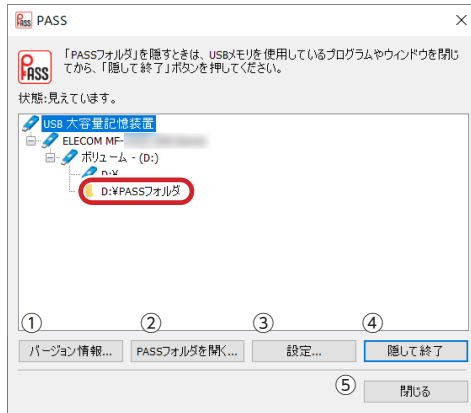


- フォルダ名は変更できます。
- ご使用環境により、USB メモリ内に「ごみ箱」が表示されますが、「PASS」の仕様です。異常ではありません。



## PASS 画面

この PASS 画面から「PASSフォルダ」を隠したり、「PASS」の設定を変更したりすることができます。



- ① [バージョン情報...] ボタン  
クリックすると、バージョン情報が表示されます。
- ② [PASSフォルダを開く...] ボタン  
クリックすると、「PASS フォルダ」が表示されます。
- ③ [設定...] ボタン  
「[「PASS」の設定を変更する](#)」を参照してください。
- ④ [隠して終了] ボタン  
「[「PASSフォルダ」を隠す](#)」を参照してください。
- ⑤ [閉じる] ボタン  
クリックすると、PASS 画面を閉じます。ただし、「PASSフォルダ」は読み書きできる状態です。

## 「PASSフォルダ」を隠す

「PASSフォルダ」を隠して (非表示にして)、USB メモリ内から見えなくします。「PASSフォルダ」のデータが読み書きできなくなります。



パソコンの電源が入った状態で、USB メモリをパソコンから取り外す際には、「PASSフォルダ」を隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。その後、タスクトレイまたは通知領域上で「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。

- 1** USB メモリ内から起動しているウィンドウを閉じます。
- 2** PASS 画面で [隠して終了] ボタンをクリックします。



「PASSフォルダ」を表示しているときに、PASS 画面が表示されていない場合は、タスクトレイまたは通知領域の  アイコンをクリックすると、PASS 画面が表示されます。

## 「PASSフォルダ」および PASS 画面を表示する

「PASSフォルダ」を表示してデータを読み書きする場合や、PASS 画面を表示して「PASS」の設定を変更する場合は、次の手順で「PASS」を起動します。

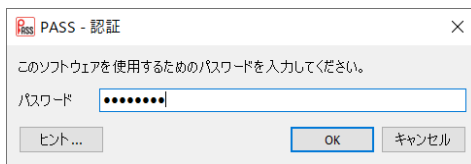
### 1 スタート画面で「PASS」-「PASS」を選択します。



認証画面が表示されます。

 パスワードレスとして登録しているパソコンに接続している場合は、パスワードを設定していても認証画面は表示されず、「PASS」が起動します。[「パスワードを入力せずに「PASS」を起動する」](#)を参照してください。

### 2 「パスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



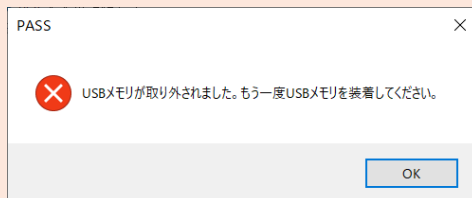
 [ヒント...] ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

USB メモリ内に「PASSフォルダ」が表示されます。

また、PASS 画面が表示されます。

 「PASS」を起動したときに、PASS 画面が表示されないように設定することもできます。[「「PASS」起動時に PASS 画面を表示しない」](#)を参照してください。

 USB メモリを取り外すときは、「PASSフォルダ」を隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。



## 「PASS」の設定を変更する

「PASS」の設定を変更するときは、次の手順で設定画面を表示し、各設定を変更します。

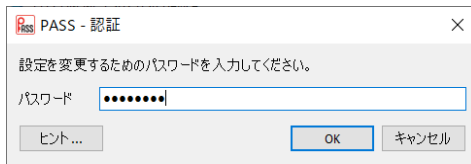
### 1 PASS 画面の[設定] ボタンをクリックします。

認証画面が表示されます。



PASS 画面が表示されていない場合は、「[「PASSフォルダ」および PASS 画面を表示する](#)」を参照してください。

### 2 「パスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



[ヒント ...] ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

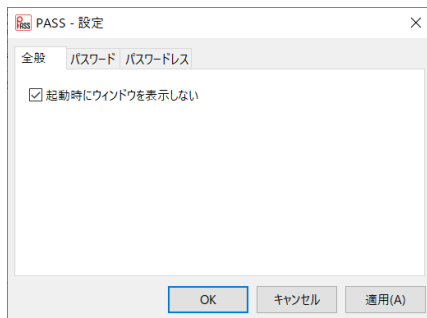
設定画面が表示されます。

各設定の詳細は、以降を参照してください。

## 「PASS」起動時に PASS 画面を表示しない

「PASS」を起動したときに、PASS 画面を表示しないように設定できます。

### 1 設定画面を表示し、[全般] タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。

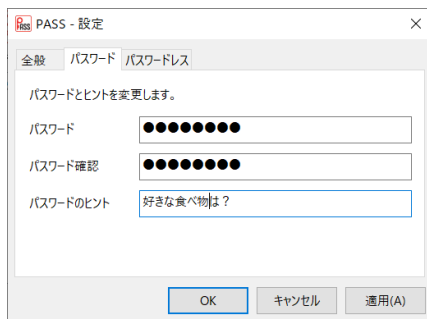


### 2 設定画面の[OK] ボタンまたは[適用] ボタンをクリックします。

## パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

### 1 設定画面を表示し、[パスワード]タブをクリックします。



### 2 各項目を入力します。

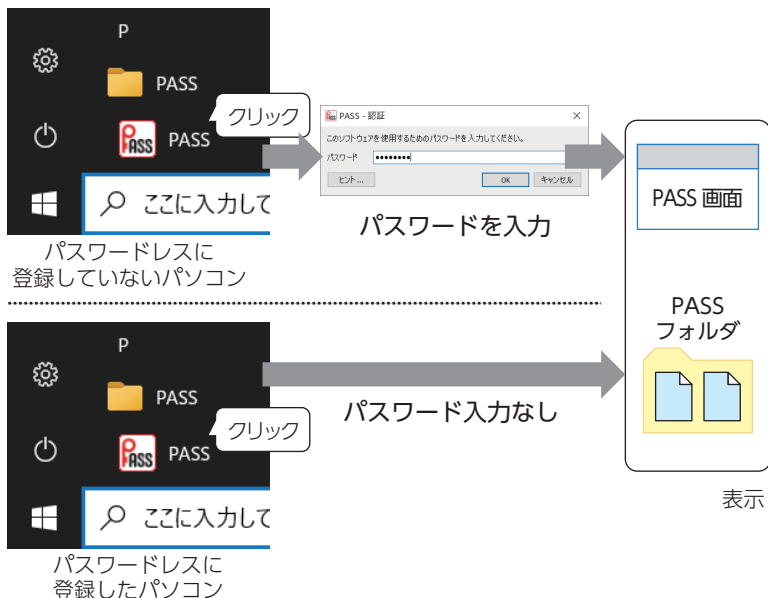
詳細は、「[「PASSフォルダ」を作成する](#)」の手順2を参照してください。

### 3 設定画面の[OK] ボタンまたは[適用] ボタンをクリックします。

## パスワードを入力せずに「PASS」を起動する

いつもご使用になっているご自分のパソコンなどをパスワードレスパソコンとしてあらかじめ登録しておく、パスワードを入力しなくても「PASS」を起動できます。

他のパソコンではデータを盗み見されないように保護し、ご自分のパソコンではすぐに読み書きしますので、頻繁にデータをやり取りする場合などに便利です。



登録したパソコンにお使いの USB メモリを接続した場合にのみ、スタートメニューで「PASS」をクリックするだけで、すぐに PASS 画面と「PASS フォルダ」が表示できます。

## ■ パスワードレスパソコンを登録する



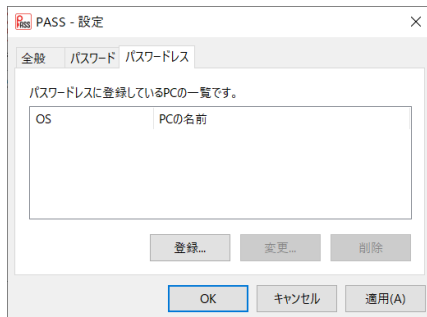
Windows パソコンと Mac を合わせて 3 台まで登録できます。

### 1 登録するパソコンにお使いの USB メモリを接続します。



お使いの USB メモリを接続したパソコンのみ登録することができます。必ず登録するパソコンに「PASS」をコピーした USB メモリを接続し、以降の操作を行ってください。

### 2 設定画面を表示し、設定画面の[パスワードレス]タブをクリックします。

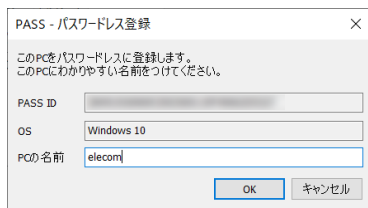


### 3 [登録 ...] ボタンをクリックします。

パスワードレス登録画面が表示されます。

### 4 「PC の名前」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

Windows の情報が自動的に入力されますが、任意の名前に変更できます。



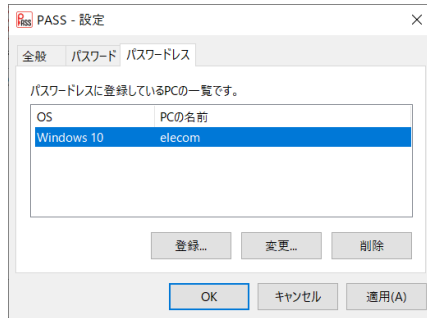
### 5 設定画面の[OK] ボタンまたは[適用] ボタンをクリックします。

## ■ 登録したパスワードレスパソコンの名前を変更する



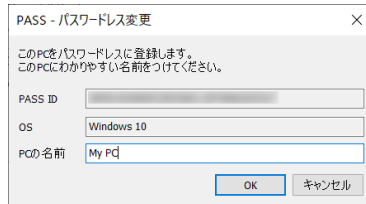
登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも変更できます。

- 1 設定画面を表示し、[パスワードレス] タブで変更するパスワードレスパソコンの「PC の名前」を選択します。



- 2 [変更] ボタンをクリックします。  
パスワードレス変更画面が表示されます。

- 3 「PC の名前」を変更し、[OK] ボタンをクリックします。



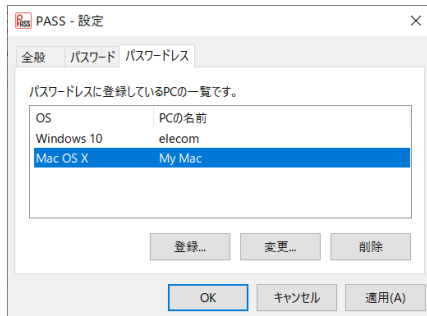
- 4 設定画面の[OK] ボタンまたは[適用] ボタンをクリックします。

## ■登録したパスワードレスパソコンを削除する



登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも削除できます。

- 1 設定画面を表示し、[パスワードレス]タブで削除するパスワードレスパソコンの[PCの名前]を選択します。



- 2 [削除] ボタンをクリックします。  
確認画面が表示されます。

- 3 [はい] ボタンをクリックします。



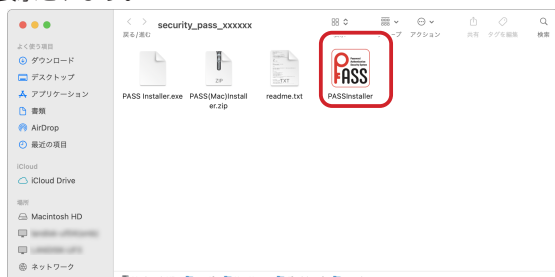
- 4 設定画面の[OK] ボタンまたは[適用] ボタンをクリックします。



## 「PASS」を使用する前に

「PASS」は、「PASS」プログラムを使用するパソコンにインストールして使用します。  
次の方法で、「PASS」プログラムをお使いのパソコンにインストールしてください。

- 1 ホームページから USB メモリ用セキュリティソフト「PASS」をダウンロードします。
- 2 ダウンロードしたファイルを解凍します。  
「PASS(Mac)Installer.zip」と「PASS Installer.exe」、「readme.txt」の 3 個のファイルが現れます。
- 3 「PASS(Mac)Installer.zip」を解凍します。  
「PASS Installer」が現れます。
- 4 「PASSInstaller」をダブルクリックします。  
インストール画面が表示されます。



「PASS Installer.exe」は Windows で使用するプログラムです。Windows で使用する場合は、[「Windows で「PASS」を使用する」](#)をお読みください。

- 5 この画面が表示された場合は「開く」をクリックします



- 6 「インストール」をクリックします。



インストール画面が表示されます。

- 7** パスワード入力画面が表示されます。パスワードを登録されている場合は、パスワードを入力して、[ヘルパーをインストール]をクリックします。



「PASS」のインストールを開始します。

- 8** [OK]をクリックします。



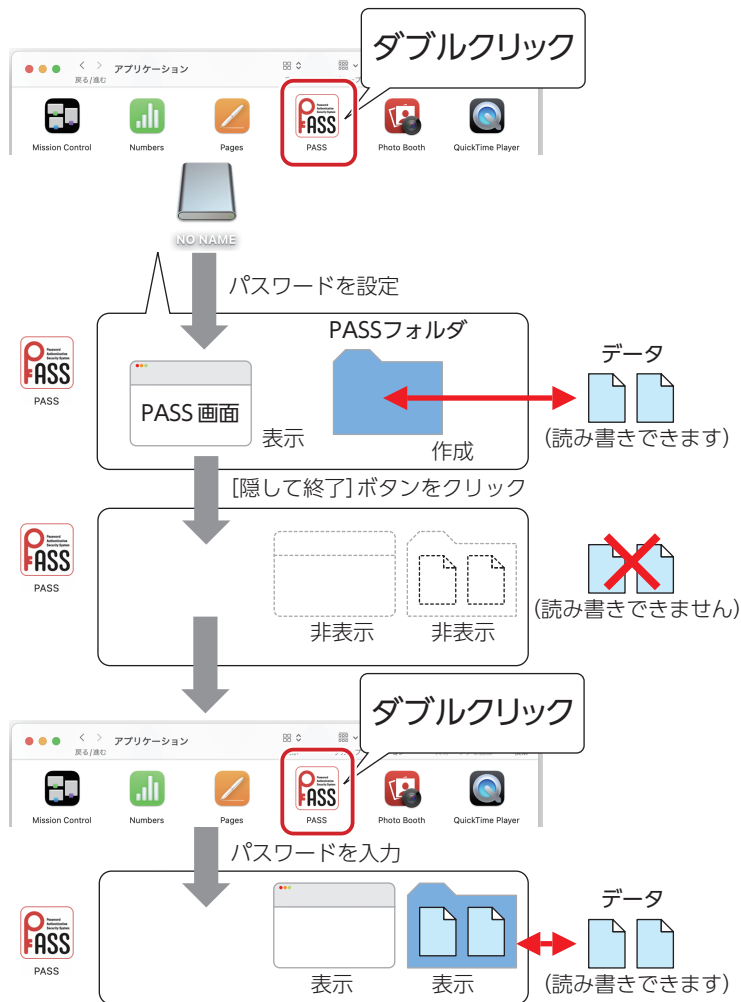
「PASS」のインストールが終了しました。

-  解凍した「PASS Installer」は、別の Mac で「PASS」をインストールするときに必要となります。削除せずに PASS を使用する USB ドライブ内に保存しておくことをおすすめします。別の Mac でインストールするときは、USB ドライブ内の「PASS Installer」をデスクトップに移動してからお使いください。

## 「PASS」を使用してデータを保護する

### データを保護する仕組み

「PASS」を使用して USB メモリ内に「PASSフォルダ」を作成します。そのフォルダにデータを保存し、隠す（非表示にする）ことで、データを保護することができます。



📁 「PASSフォルダ」は Mac / Windows パソコン共通で使用できます。

🚨 正しいパスワードを入力することができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能になる事態、その他に対して、当社は一切の責任を負いません。また、一切の保証をいたしません。

📁 セキュリティソフト「PASS」では、「PASSフォルダ」内のみが保護対象となります。「PASSフォルダ」以外にあるデータは保護されません。また、隠して終了をするまではパスワードを入力する必要はありません。

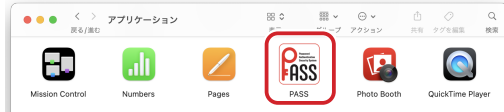
## 「PASSフォルダ」を作成する

「PASS」をはじめて起動したときは、USB メモリ内に「PASSフォルダ」を作成します。



作成した「PASSフォルダ」を削除した場合も、次の手順で作成し直してください。

### 1 「アプリケーション」フォルダ内の「PASS」をダブルクリックします。



初期設定画面が表示されます。

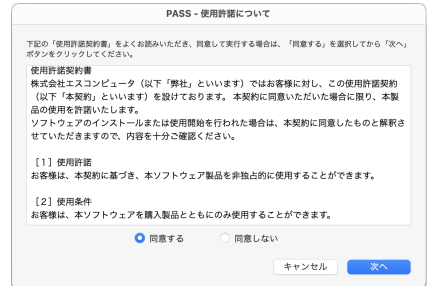


はじめて起動したときは、以下の手順で操作してください。

- ①「PASS からリムーバブルボリューム上のファイルにアクセスしようとしています。」のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックしてください。



- ②「使用許諾書」の画面が表示されます。内容をよくお読みになり許諾をいただいた上で「同意する」を選択して、[次へ] ボタンをクリックしてください。



## 2 各項目を入力します。

PASS - 初期設定

このソフトウェアを使用するためのパスワードを設定してください。

① パスワード: [パスワード入力欄]

② パスワード確認: [パスワード確認入力欄]

③ パスワードのヒント: [飼犬の名前は]

キャンセル OK

### ① パスワード

任意のパスワードを半角英数字 15 文字以内で入力します。

### ② パスワード確認

① で入力したパスワードを半角英数字 15 文字以内で再度入力します。

### ③ パスワードのヒント

パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを全角 / 半角 15 文字以内で入力します。

入力しなくてもかまいません。

設定すると、認証画面の[ヒント] ボタンをクリックして、設定したパスワードのヒントを表示できます。



解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

## 3 [OK] ボタンをクリックします。

USB メモリ内にセキュリティフォルダ「PASS フォルダ」が作成されます。

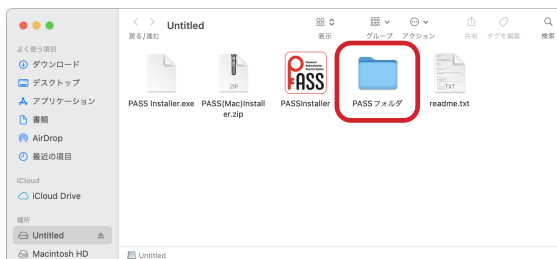
また、PASS 画面が表示されます。



「PASS フォルダ」は Mac / Windows パソコン共通で使用できます。

## ■ 「PASS フォルダ」

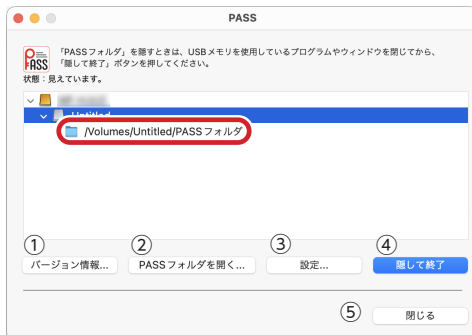
この「PASS フォルダ」に保存したデータを保護することができます。



フォルダ名は変更できます。

## ■ PASS 画面

この PASS 画面から「PASS フォルダ」を隠したり、「PASS」の設定を変更したりすることができます。



- ① [バージョン情報...] ボタン  
クリックすると、バージョン情報が表示されます。
- ② [PASS フォルダを開く...] ボタン  
クリックすると、「PASS フォルダ」が表示されます。
- ③ [設定...] ボタン  
「[「PASS」の設定を変更する](#)」を参照してください。
- ④ [隠して終了] ボタン  
「[「PASS フォルダ」を隠す](#)」を参照してください。
- ⑤ [閉じる] ボタン  
クリックすると、PASS 画面を閉じます。ただし、「PASS フォルダ」は読み書きできる状態です。

## 「PASS フォルダ」を隠す

「PASS フォルダ」を隠して（非表示にして）、USB メモリ内から見えなくします。「PASS フォルダ」のデータが読み書きできなくなります。



パソコンの電源が入った状態で、USB メモリをパソコンから取り外す際には、「PASS フォルダ」を隠してください。隠さずに取り外すと、エラーメッセージが表示されます。その後、ドライブアイコンをゴミ箱にドラッグして、デスクトップから USB メモリのドライブアイコンが消えたことを確認して、USB メモリを取り外してください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。

- 1 USB メモリ内から起動しているプログラムやウィンドウを閉じます。
- 2 PASS 画面で[隠して終了] ボタンをクリックします。

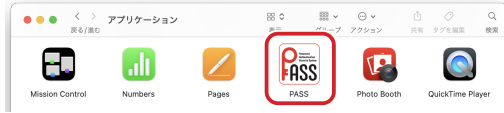


「PASS フォルダ」を表示しているときに、PASS 画面が表示されていない場合は、「アプリケーション」フォルダ内の「PASS」をダブルクリックするか、Dock の  アイコンをクリックすると、PASS 画面が表示されます。

## 「PASSフォルダ」および PASS 画面を表示する

「PASSフォルダ」を表示してデータを読み書きする場合や、PASS 画面を表示して「PASS」の設定を変更する場合は、次の手順で「PASS」を起動します。

### 1 「アプリケーション」フォルダ内の「PASS」をダブルクリックします。



認証画面が表示されます。

 パスワードレスとして登録しているパソコンに接続している場合は、パスワードを設定していても認証画面は表示されず、「PASS」が起動します。[「パスワードを入力せずに「PASS」を起動する」](#)を参照してください。

### 2 「パスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。



 [ヒント] ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

USB メモリ内に「PASSフォルダ」が表示されます。  
また、PASS 画面が表示されます。

 「PASS」を起動したときに、PASS 画面が表示されないように設定することもできます。  
[「「PASS」起動時に PASS 画面を表示しない」](#)を参照してください。

 USB メモリを取り外すときは、「PASSフォルダ」を隠してください。隠さないで取り外すと、エラーメッセージが表示されます。



## 「PASS」の設定を変更する

「PASS」の設定を変更するときは、次の手順で設定画面を表示し、各設定を変更します。

### 1 PASS 画面の[設定] ボタンをクリックします。

認証画面が表示されます。



PASS 画面が表示されていない場合は、「[「PASS」起動時に PASS 画面を表示しない](#)」を参照してください。

### 2 「パスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。

PASS - 認証

設定を変更するためのパスワードを入力してください。

パスワード:



[ヒント] ボタンをクリックすると、設定したパスワードのヒントを表示できます。

設定画面が表示されます。

各設定の詳細は、以降を参照してください。

## 「PASS」起動時に PASS 画面を表示しない

「PASS」を起動したときに、PASS 画面を表示しないように設定できます。

### 1 設定画面を表示し、[全般] タブで「起動時にウィンドウを表示しない」にチェックを入れます。

PASS - 環境設定

☒ 起動時にウィンドウを表示しない

### 2 設定画面の[OK] ボタンをクリックします。



## パスワードを変更する

現在設定しているパスワードとヒントを変更できます。

### 1 設定画面を表示し、[パスワード]タブをクリックします。



### 2 各項目を入力します。

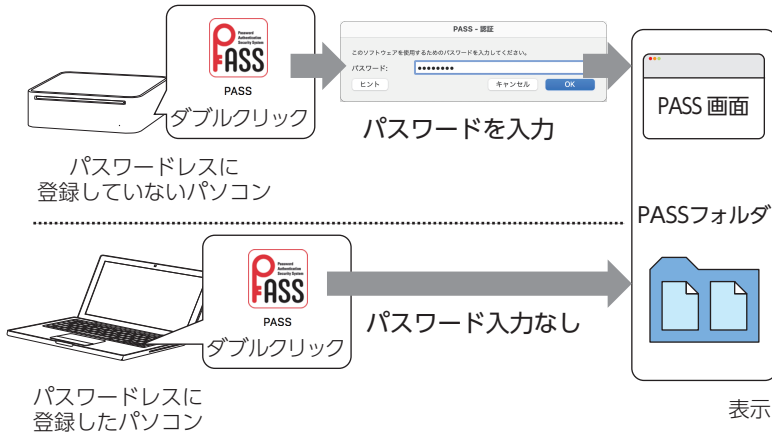
詳細は、「[「PASSフォルダ」を作成する](#)」の手順2を参照してください。

### 3 設定画面の[OK] ボタンをクリックします。

## パスワードを入力せずに「PASS」を起動する

いつもご使用になっているご自分のパソコンなどをパスワードレスパソコンとしてあらかじめ登録しておく、パスワードを入力しなくても「PASS」を起動できます。

他のパソコンではデータを盗み見されないように保護し、ご自分のパソコンではすぐに読み書きしますので、頻繁にデータをやり取りする場合などに便利です。



登録したパソコンにお使いの USB メモリを接続した場合にのみ、「PASS」を起動するだけで、すぐに PASS 画面と「PASS フォルダ」が表示できます。

## ■ パスワードレスパソコンを登録する

 Mac と Windows パソコンを合わせて 3 台まで登録できます

### 1 登録するパソコンにお使いの USB メモリを接続します。



お使いの USB メモリを接続したパソコンのみ登録することができます。  
必ず登録するパソコンに「PASS」をインストールし、USB メモリを接続後、以降の操作を行ってください

### 2 設定画面を表示し、設定画面の[パスワードレス]タブをクリックします。



### 3 [登録] ボタンをクリックします。

パスワードレス登録画面が表示されます。

**4 「PC の名前」を入力し、[OK] ボタンをクリックします。**

Mac の情報が自動的に入力されますが、任意の名前に変更できます。



PASS - 環境設定

この PC をパスワードレスに登録します。  
この PC にわかりやすい名前をつけてください。

PASS ID:

OS:

PC の名前:

**5 設定画面の[OK] ボタンをクリックします。****■ 登録したパスワードレスパソコンの名前を変更する**

 登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも変更できます。

**1 設定画面を表示し、[パスワードレス] タブで変更するパスワードレスパソコンの「PC の名前」を選択します。**

PASS - 環境設定

パスワードレスに登録している PC の一覧です。

| OS    | PC の名前 |
|-------|--------|
| macOS | elecom |

**2 [変更] ボタンをクリックします。**

パスワードレス変更画面が表示されます。

**3 「PC の名前」を変更し、[OK] ボタンをクリックします。**

PASS - 環境設定

この PC をパスワードレスに登録します。  
この PC にわかりやすい名前をつけてください。

PASS ID:

OS:

PC の名前:

**4 設定画面の[OK] ボタンをクリックします。**

## ■登録したパスワードレスパソコンを削除する



登録したパスワードレスパソコン以外のパソコンからでも削除できます。

- 1 設定画面を表示し、[パスワードレス] タブで削除するパスワードレスパソコンの「PC の名前」を選択します。



- 2 [削除] ボタンをクリックします。  
確認画面が表示されます。

- 3 [OK] ボタンをクリックします。



- 4 設定画面の [OK] ボタンをクリックします。

## 動作環境

USB3.2 (Gen1) /USB3.1 (Gen1) /USB3.0/USB2.0 インターフェースを装備し、Windows 11/10/8.1 が動作する Windows パソコンおよび macOS Ventura 13/macOS Monterey 12/macOS Big Sur 11/macOS Catalina 10.15 が動作する Mac

※機種によっては動作しない場合があります。

## ユーザーサポートについて

### 【よくあるご質問とその回答】

[www.elecom.co.jp/support](http://www.elecom.co.jp/support)

こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

### 【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

**エレコム総合インフォメーションセンター**

TEL : 0570-084-465    FAX : 0570-050-012

[ 受付時間 ]

10:00 ~ 19:00    年中無休

**セキュリティソフト**  
**PASS (Password Authentication Security System)**  
**Ver.2.0 以降 ユーザーズマニュアル**  
**2022 年 12 月 1 日 第 3 版**

- ・本取扱説明書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・本取扱説明書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・本取扱説明書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、弊社総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・Windows および Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- ・macOS Ventura、macOS Monterey、macOS Big Sur、macOS Catalina、Mac は、Apple Inc. の商標または登録商標です。
- ・その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。